

## ECB2 電子制御装置の診断及び学習

### 1. ダイアグコードの点検

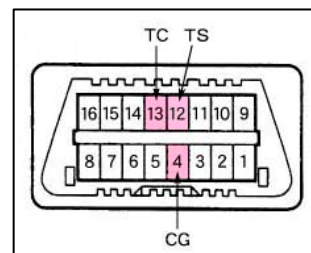
診断コネクタTCとCGを短絡して、IG・ONで警告灯が点滅して、コードを出力する。

### 2. ダイアグコードの消去

診断コネクタTCとCGを短絡して、IG・ONでブレーキ・ペダルを5秒間に8回以上踏むと消去される。

### 3. リニア弁オフセット学習

診断コネクタTSとCGを短絡して、IG・ONで警告灯が点滅して、学習モードに移行する。



### (1) ECBダイアグコード表

コード	診断内容	コード	診断内容	コード	診断内容
11	メインリレー1断線	21	FR増圧ソレノイド	25	RR増圧ソレノイド
12	メインリレー1短絡	22	FR減圧ソレノイド	26	RR減圧ソレノイド
13	メインリレー2断線	23	FL増圧ソレノイド	27	RL増圧ソレノイド
14	メインリレー2短絡	24	FL減圧ソレノイド	28	RL減圧ソレノイド
31	SMC1異常	41	電圧低下又は上昇	46	マスタ圧センサ信号系統
32	SMC2異常	42	IG2断線	47	ストロークセンサ系異常
35	SCSS異常	43	キャパシタ異常	48	ストロークセンサ0点未補正
36	ABS系統異常	44	キャパシタ通信異常	49	ストップランプ断線
52	HBモータ長時間通電	62	FR油圧系異常	68	マスターリザーバレベル異常
53	HBモータリレー異常	63	FL油圧系異常	69	ACC漏れ異常
54	ACC圧センサ系	64	RR油圧系異常	94	CAN通信異常
57	ACC低圧異常	65	RL油圧系異常		
58	HV系回生異常	66	リニア弁オフセット学習未実施		
59	HV系通信異常	67	リニア弁オフセット異常		

### (2) リニア弁オフセット学習値記憶消去

IG・ONにして、診断コネクタTSとCGを8秒間に4回以上短絡して、開放する。

IG・OFFで終了です。

### (3) リニア弁オフセット学習

ブレーキペダルストロークセンサ、ブレーキペダル、ブレーキアクチュエータ、ABS・ECUの交換をした時に行う。(取付位置、ソレノイドの作動特性などを記憶して、補正する)  
又は何らかの理由により 66:リニア弁オフセット学習未実施で警告灯が点灯した場合

PLレンジにして(20型はサイド・ブレーキON、30型はOFF)

診断コネクタTSとCGを短絡して、IG・ONで警告灯が点滅して、学習モードに移行する。

1~2分間ブレーキペダルを操作せずに車両静止状態を保ち、ECBウォーニングランプの点滅が1秒周期から0.25秒周期に変われば学習完了です。

IG・OFFで診断コネクタの短絡を外して終了です。

